

## 試験成績書

発行番号 JCM0333-001

発行日 2023年12月19日

環境計量証明事業(濃度登録第6号)  
環境計量証明事業(騒音計測第7号)  
環境計量証明事業(振動計測第8号)  
特定計量証明事業(第1号)

有限会社 愛西クリーンセンター 様

株式会社 日吉

環境計量士 奥長 正基

〒523-8555

滋賀県近江八幡市北之庄町908番地

TEL 0748-32-5001(直通)

FAX 0748-32-4192

貴依頼による試験の結果を次のとおり報告いたします。

対象	排ガス中のダイオキシン類濃度測定
採取場所及び試料名	No.1号焼却炉 排ガス
試料採取日	2023年12月4日 11:00~15:00
試料採取会社	三協熱研 株式会社
試料搬入	2023年12月7日 郵送受け取り
測定方法	ケイラックス®アッセイ [平成17年環境省告示第92号第1の1]

Total ダイオキシン類(PCDDs+PCDFs+コプラナーPCBs)分析結果

項目	実測濃度 (酸素換算値) ng/m <sup>3</sup> N	試料における 定量下限値 ng/m <sup>3</sup> N	試料における 検出下限値 ng/m <sup>3</sup> N	測定量 (毒性等量) ng-TEQ/m <sup>3</sup> N
Total ダイオキシン類 (PCDDs + PCDFs + コプラナーPCBs)	11	0.018	0.0091	2.4

・分析期間は、2023年12月7日 ~ 2023年12月19日 です。

測定量への算出方法	・測定量(毒性等量) = 実測濃度 × 換算係数 換算係数 : 0.221 (排ガス)
-----------	--

## 【備考】

- 実測濃度中の括弧付きの数値は、検出下限以上定量下限値未満の濃度であることを示す。
- 実測濃度の”ND”は、検出下限値未満であることを示す。
- 測定量(毒性等量)”零”は、定量下限値未満であることを示す。
- 「測定量への算出方法」とは、予め多検体のHRGC/HRMS法によって測定された試料について本生物検定法による測定を行い、両法における相関関係を求め、その回帰式の傾きを換算係数として、実測濃度から測定量(毒性等量)を算出した。
- 本測定方法は、JIS K 0463(2009)「アリル炭化水素受容体結合レポーター遺伝子アッセイ通則 -ダイオキシン類のAhRアッセイ(平成21年3月20日制定)」に従っている。
- 排ガス中のダイオキシン類濃度は、酸素12%換算値である。